



ENEOSおおいた

第41号
2019年3月20日

新年安全祈願式を実施

1月7日（月）、鶴崎大神宮宮司様をお招きし新年安全祈願式を実施いたしました。続いて製油所長による年頭挨拶を行いました。訓示の中で、片岡所長は「安全は凡てに優先する」「業務の効率化推進」「構内で働く人は皆、ひとつにならなければならない」と述べ製油所の安全安定操業を改めて誓いました。

IPP 定期点検工事、2020年春の定期修理に向けた準備など、安全安定操業継続のための重要な工事等が行われます。所員一同、安全安定操業を常日頃から意識し、地域の皆様にご理解いただける事業所として今後とも努力してまいります。



左手前から労働組合 藤波執行委員長、大分製油所 片岡所長、安全衛生協力会 木下会長



油回収支援船兼消防艇 新「ストーク」入魂式

1月29日、油回収支援船兼消防艇「ストーク」の関係者が参列し、新造船の安全祈願および入魂式を執り行いました。

大型船舶によるシーバース着岸中の荷役作業においては、万が一の火災や漏洩などの事故に備え消防艇を配備する必要があります。弊社が所有する油回収支援船兼消防艇「ストーク」は、約45年もの間、警戒業務を務めてきましたが、老朽化に伴い今般更新することになりました。新造船での警戒業務は2月末から開始しております。



新造船の鍵を贈呈する片岡所長(写真右手)



新消防艇「ストーク」

ツル刈りボランティアに参加

2018年12月15日、2度目の参加となる「大分スポーツ公園ツル刈りボランティア」に所員8名で参加いたしました。本活動は、今年2019年秋に開催予定の「ラグビーワールドカップ」会場として多くの観戦者が来場する大分銀行ドーム周辺の里山をきれいに整備しようとするものでNPO法人主催の下、企業と共働して開催されています。

当日の朝は外気温2℃と肌寒い中でしたが、天候に恵まれ無事に活動を終えることができました。作業内容は、スポーツ公園周辺に生えている樹木の枝と、その枝に巻きついているツルを刈るもので、前回とは作業場所が変わり、刈る枝がとても多い印象を受けました。

今後とも地域に貢献できる活動に積極的に参加してまいります。



自衛防災隊操法訓練展示式

3月5日（火）、「平成31年春季大分市火災予防運動」の実施に合わせ、弊社の自衛防災隊による放水訓練を実施いたしました。

当日は、近隣自治会および所轄消防署の方々をお招きし、消火栓および大型化学高所放水車の放水訓練や消防艇の放水訓練を実演いたしました。

訓練においては、速やかな準備や実放水を実施することができ、安全安定操業へ貢献するという強い思いが感じられました。



JXTGエネルギー 大分製油所

〒870-0112 大分市大字一の洲1番地1

担当部署 総務グループ (097-523-2201) 環境安全グループ (097-523-2241)